

モンゴル国公務員獣医師及び民間獣医師実践能力強化プロジェクト

プロジェクトニュース 2021年5月

【スタッフが全員揃いました。これから本格的に始動します！】

当プロジェクトは、現場で働く社会人獣医師の実践能力を向上するため、2020年6月より始まりましたが、COVID19の影響でチーフアドバイザー、業務調整専門家のモンゴル赴任が遅れたため、必ずしも100パーセントの力でプロジェクトを進められておりませんでした。しかし、この度モンゴルにてプロジェクトの日本側スタッフが全員揃いましたので、ようやく本格的にプロジェクトが始動します。

チーフアドバイザーに杉本千尋獣医師（北海道大学名誉教授）を迎え、業務調整専門家の立木麻央、現地技術分野支援要員のS.ガンゾリグ、プロジェクトアシスタントのL.バトウヤンガ、運転手のG.ガンバトの5人がプロジェクトの運営に携わります。また、北海道大学獣医学部、同人獣共通感染症国際共同研究所、帯広畜産大学及び酪農学園大学の教員等とカウンターパート4機関（中央獣医ラボラトリー、獣医学研究所、獣医学部、ウランバートル市獣医局）及びトゥブ県獣医局の教員・研究員がグループを形成し、研修・研究を行うほか、移動式ラボを用いた現地での実習、専門用語辞典のアプリケーションソフトの共同開発、日本人専門家による講義研修等、社会人獣医師の実践能力向上のため活動する予定です。



プロジェクトメンバー